## あなたの技術を活かしませんか

シルバー人材センターでは、ニーズの高い 分野での技術研修や人材育成研修に取り組む とともに、会員の経験と能力を生かした新た な就業の開拓や提供に力を入れています。

### ●対象者

- ○市内に在住する、原則60歳 以上の健康な人
- ※入会説明を受ける必要あり



## <入会説明会>

- ●時間 2時間程度
- ●会場
- ○鹿屋・吾平支部=随時(Tel 0994-40-3382)
- ○串良支部=毎月第2・4金曜日 (Tel 0994-63-8198)
- ○輝北支部=電話受け付け後、日程調整 (Tel 099-471-3922)

## 交流活動も盛んに行われています

シルバー人材センターに所属する会員と事 務局職員で構成される「飛躍会」は、相互の 親睦を深め、組織の発展を目的に活動してい ます。

シルバー会員が主体となって、イベントな どで会員同士の情報交換や交流を行うこと で、余暇の充実だけでなく新しい仕事の紹介 にも繋がっています。







まずはお電話ください!!

鹿屋市シルバー人材センター 総務企画主任 ながよし たかひさ 永吉 崇久さん



▲園児見守りの様子

掃などもお願いしたいです



シルバー人材センター利用者 の田島 信三さん (認定こども 園カトリック幼稚園園長)

# いできます して園児の保育を

響があると感じています。 がっていただいており、園児も色々 な年代の人と関わることで良い影 担当の方にはとても園児をかわい という業務をシル こいう業務をシルバー人材セン園児の保育補助である「見守り お世話などの保育業務全般です。 歳の園児への絵本の読み聞かせ 業務内容は、 へ依頼して約2年になります。 広くなった新園舎の清 保育室で行う0~ 人材セン

## 自分の経験を無駄なく活かせる



訪問による介護事業を 担当する中村かつ子さん (笠之原町)

取り組めています。 抵抗なく接して楽 を活か 問介護事業や施設 親を看取るために 定年前は接客業 もあり、 2級 初対面の方でも を 年半前から してい 人で暮ら います 個人宅 した経

> 通じて色々 な仕事に

ると感じます す高齢者宅を定期的に訪れるこ と思えるうちは、 今後も体が元気で 安否確認にも役立って 仕事が楽 ジを

シルバー世代の豊かな経験や知識を生かせる場があります

らシル

. 材センターに依頼され

経験や能力を生かし、

企業や個人か

働き手となる高齢者はこれまでの

720 月に発足

人の会員が活躍しています。

令和2年12月31日時点

高齢者の生きが

いづくりと地域社会

鹿屋市シル

人材セン

タ

の貢献を目的

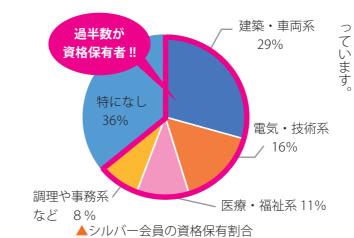
平成元年4

か求められて

います

技能

かつて日本の高度成長期を支え「金の卵」と呼ばれてきた若者達は、今では豊富な知識や技術をもった「銀の卵」と呼ばれ、 地域を支える貴重な人財として注目されています。今回は、地域に密着した就労支援などに取り組んでいる「鹿屋市シル バー人材センター」と、同センターを通じて活躍する「銀の卵」を紹介します。 ◎市高齢福祉課 TEL 0994-31-1116



います 方々への期待が、 地域の担い手となる元気な高齢者の る人も増えてきており、 のライフスタイルに合わせて担って る臨時的・ 近年では様々な資格や免許を生か /(も増えてきており、地域を支え、専門性の高い分野で活躍してい 短期的な業務をそれぞれ 今後ますます高ま

事を始めて5年になりますが、

会員との情報交換で専門的な清

担当

# 「頼んでよかった」の一言のために努力しています

てもらえると、

とても

やりが

を感じます

客様に「あなたに頼んでよかっ 日々知識を蓄えています。

お

またよろしくね」と言っ

応できるよう専門書などで

最新機種などにも柔軟に対

するようになりました。 掃業務があることを知り、



担当する下穂木輝孝さん (寿8丁目)

望により、

派遣と

う形で働

いています

都市圏で

はよく

 $\mathcal{O}$ 

躍してほし も終了しま

いと

いう会社の

希

今

後も活用

しています メンテナンス等

の業務を担当

タ

会社を定年退

職 が

す

シル

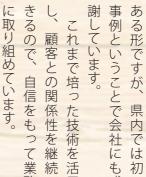
11

人材センタ

で仕

清掃専門業務を担当していま お風呂やキッチンなど様々な

主にエアコン清掃をはじめ



係性を継続で活用 て業務 t



複写機等のメンテナンス を担当する櫛間幸彦さん (串良町下小原)

15 KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS Vol.366